



2011年3月11日に発生した東日本大震災の翌年から「もやい九州」のメンバーは、毎年東北の被災地を訪問し、復興の様子を定点観測し続けています。九州では、熊本地震、九州北部豪雨災害と、立て続けに災害を経験し、被災体験を伝え、次に活かしていくことの大切さを痛感しました。九州自治体学会ともやい九州は、岩手県陸前高田市から(株)八木澤商店の河野会長をお迎えし、講演をしていただくとともに、これまで毎年東北を訪問し、復興の過程を見続けてきて思うこと、そして九州で起こった地震の経験を参加者の皆さんに伝え、「ジブンゴト」として、私たちに何ができるのか考えていきたいと思っています。

キヲクをツナグ4

～東北と九州の経験を未来にツナグ～

平成29年12月2日（土）13:30-16:30

佐賀市バルーンミュージアムレクチャールーム（佐賀市松原二丁目2-27）

13:30-14:00 もやい九州東北訪問報告

14:00-15:30

講演「東日本大震災の経験で得たつながり」
講師 株式会社八木澤商店 会長 河野和義氏

15:40-16:30

熊本地震体験から考える-クロスロードゲーム

■定員:40名 ■参加費(資料代):500円

■共催:九州自治体学会/もやい九州

■後援:自治体学会(申請中)

■申し込み:「こくちーず」<http://kokucheese.com/event/index/491781/>

